

8月2日 福島地域支援室における9時定例レク概要をお知らせします。

官邸、NISA班 ← プレス対応

8/2 (火) 9時定例レク概要

【説明内容】

① プラント関連パラメータ (8月2日 6:00現在) 【口頭説明】

- 原子炉への通水について
 - ・ 昨日午後から流量が下がり傾向であったため、完全に下がる前に流量調整を実施。

② プラント状況・本日の作業予定等について 【口頭説明】

- 循環注水冷却について
 - ・ 運転継続中

<1号機>

- OT/B地下、トレンチ立坑たまり水の水位について
- OSFP代替冷却設備設置工事について
- OR/B地下階の水位について
- 建屋カバー設置工事について

<2号機>

- プロセス主建屋への移送について
- トレンチ立坑、T/B地下階たまり水の水位について

<3号機>

- プロセス主建屋への移送について
- トレンチ立坑、T/B地下階たまり水の水位について

<4号機>

- OSFP循環冷却系について
 - ・ 本日5時現在、45℃ (熱交換器入口温度)
- OT/B地下階のたまり水の水位について

<6号機>

- OT/B地下階たまり水の仮設タンクへの移送について
- 仮設タンクからメガフロートへのたまり水移送について

<集中RW>

- プロセス主建屋の水位について
- 雑固体廃棄物減容処理建屋の水位について

<使用済燃料共用プール建屋>

- 滞留水のSPT受入タンクへの移送について
 - ・ 移送完了、今後2, 4号機D/Gの復旧作業へ

<高レベル廃液処理設備>

- 第二セシウム吸着塔 (サリー (東芝)) について
- 淡水化装置 (濃縮蒸発) について
- 水処理システムの運転について (ペッセル交換予定)

<その他>

- リモートコントロール重機によるガレキ撤去について
- 港湾関係施設改修工事について
- 大型タンク設置作業について

【主な質疑】

- Q. サイトバンカ建屋の地下の水は上昇傾向なのか。
 - A. 上昇傾向のため水位等確認している。取りまとまった段階で、お知らせ事項があればお知らせする。
- Q. サイトバンカ建屋の直近の水位は。
 - A. 確認できていない。
- Q. サイトバンカ建屋の水位はお知らせしてもらえるか。
 - A. 確認でき次第お知らせする。
- Q. T/B地下階からプロセス主建屋への移送を停止する可能性があるとのことだが、詳細は。
 - A. 本日7時現在のプロセス主建屋の水位はOP5, 337mmで、保安院への報告書での判断基準の水位はOP5, 600mmである。移送停止については水位の状況を踏まえて判断すると言うこと。
- Q. プロセス主建屋への移送量が約57mm/日であると、まだ余裕があるが。

- A. ぎりぎりになる前に停止し、水位を下げ移送を再開する。
- Q. プロセス主建屋の水位がOP5, 600mmを超えると、新たに止水作業が必要になるのか。
- A. 保安院への報告書の中で、プロセス主建屋への移送水位をOP5, 600mmとしているため、それ以上は水位が上がらないようにすることになる。
- Q. 地震直後、4号機で作業をしていた2名の作業員が亡くなったが、大津波警報が発令されていた中で作業をしていたということで、当直長から指示がなかった、大津波警報を周知できていなかったのではないかと報道がなされているが事実関係は。
- A. 状況確認中のため、確認でき次第報告する。

以上

8月2日 福島地域支援室における11時40分臨時レク概要をお知らせします。

8/2 (火) 11時40分臨時レク概要

【説明内容】

- ① 福島第一サーベイマップ、
 - 1. 2号機主排気筒関連写真2枚【資料配付】
 - ・ 2枚の撮影ポイントの相関について説明。
- ② 集中廃棄物処理建屋位置関係図、プロセス主建屋からサイトバンカ建屋の流入経路について【資料配付】
 - ・ 移送ホースを通じての流入は、ホースの表面線盤から見て、考えにくい。
 - ・ 定例でお知らせしている、集中RWサブドレンサンプリングにおける、「サイトバンカ建屋南西」は、昨日も「ND」。
 - よって、サブドレンへの漏えいは、ないものと思われる。
- ③ 本日の作業状況等について【口頭説明】
 - <6号機>
 - タービン地下から仮設タンクへのたまり水移送について
 - 仮設タンクからメガフロートへのたまり水移送について
 - ・ メガフロート上の建屋カバー資材を物揚場へ移動済み。
 - <水処理設備>
 - 第二セシウム吸着塔（サリー（東芝））について
 - ・ 8/3頃までは、吸着塔への水張りおよびリークチェック等を実施。
 - ・ ポンプの試運転等は、その後（4日以降）。
 - <その他>
 - 共用プール建屋のたまり水移送について
 - ・ 本日5:45までSPT受入タンクへの移送を実施。
 - ・ 移送量は、約300m³。

【主な質疑】

- Q. 止水処理が不十分だったのではないかと？
- A. そのような可能性が高いと考える。
6月末にサイトバンカ建屋の水位を確認した際は、問題なかったことから、その後、流入があったものと思われる。
- Q. 今後、どのような対応をしていくのか？
- A. プロセス主建屋の水位を下降させることが肝要と考える。
- Q. プロセス主建屋の水位を、op3,796まで下げるとのことか？
- A. まずは、まだ流入が見られなかった6月末時点におけるプロセス主建屋の水位に下げて、流入状況を見る必要があると考える。
- Q. 高線量箇所への対策は、現時点で何を実施しているのか？
- A. 当該箇所に立入禁止表示を設置。今後、遮へい等を検討・作業予定。
- Q. 線源について、詳細の線量率を測定しないのか？
- A. 10Sv/h以上を測定する測定器が、現場にはない。

以上

（情報変更）

8/2 19:45 FIX

東京電力株式会社
手許資料

2

8月2日 福島地域支援室における15時定例レク、18時臨時レク概要をお知らせします。

8/2（火）15時定例レク概要

【説明内容】

- ①「福島第一原子力発電所プラント状況等のお知らせ
（8月2日 午前10時現在）」【資料配付】
- ②プラント関連パラメータ（8月2日 12:00現在）【口頭説明】

【質疑】

なし

以上

8/2（火）18時臨時レク概要

【説明内容】

- ①「福島第一原子力発電所プラント状況等のお知らせ
（8月2日 午後3時現在）」【資料配付】
- ②「福島第二原子力発電所プラント状況等のお知らせ
（8月2日 午後3時現在）」【資料配付】
- ③ 福島第一原子力発電所敷地内における
 空気中の放射性物質の核種分析の結果について（第百三十報）
 - ・福島第一原子力発電所付近の
海水からの放射性物質の検出について（第百三十二報）
 - ・茨城県沖における海水中的
放射性物質の核種分析の結果について（続報19）
 - ・福島第一原子力発電所取水口付近で採取した
海水中に含まれる放射性物質の核種分析の結果について（8月1日採取分）
 - ・福島第一原子力発電所タービン建屋付近の
サブドレンからの放射性物質の検出について（8月1日採取分）
 - ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

～～ここで、一旦質疑の時間を設けました～～

- ④ロボットによるトレイン室の調査実施について
 - ・11:00頃～11:30頃に実施
 - ・トレイン室にて、5 Sv/hの線量率を確認
- ⑤プラント状況・本日の作業状況等について【口頭説明】
 - <水位について（16:00現在）>
 - 1～4号機T/B地下階水位について
 - 1～3号機トレンチ立坑水位について
 - 1号機R/B地下階水位について
 - ・カメラ不調のため、確認できず
 - プロセス主建屋水位について
 - 雑固体廃棄物減容処理建屋水位について
 - サイトバンカ建屋水位について
 - ・本日7:00、op4,404 床上608mm。
 - ・本日16:00、op4,411 床上615mm。
- ⑥「福島第一原子力発電所の状況」【資料配付のみ】

【主な質疑】

- Q. 当該部分は通常時にも線量が高いのか？
A. 通常時は高くないが、事故時には多少高線量である。
- Q. 設計上、事故時にはどの程度まで線量が上がるのか？
A. 確認する。
- Q. 高線量の原因は、ベントした際に放射性物質が付着した事に起因するのか？
A. ベント時には、当該フィルターは通さない。
ただし、ベント配管が当該室を通っている可能性はある。

3

Q. フィルタが線源ではないということか？

A. 現在調査中。

Q. 他の作業含めて、今後の作業に影響はあるのか？

A. 現状で、他の作業を実施する予定はない。

以 上

8/2 20055 FLX

手許資料

(情報共有) 2

8月2日 福島地域支援室における20時定例レク概要をお知らせします。

1枚

8/2 (火) 20時定例レク概要

【説明内容】

- ① 福島第一原子力発電所1～3号機の
原子炉への注水の維持に係る報告の徴収について【資料配付】
- ② 本日の作業状況、明日の作業予定等について【口頭説明】
- ◎ 線量率5 Sv/h以上の確認について(補足)
- ・ ロボットは、タービン建屋2階から空調機室経由で、SGTストレーン室へアクセス。
 - ・ 線量率は、空調機室入口で18 mSv/h、SGTストレーン室入口で5 Sv/h以上。

<1号機>

- OSFP代替冷却設備について
- OR/Bカバー設置工事について

<2号機>

- OT/B地下階たまり水のプロセス主建屋への移送について
- ・ 18:49に停止。

<4号機>

- OSFP温度について
- ・ 17:00は43℃。
- ・ ちなみに、5:00は45℃、11:00は44℃。
- 温度の下降が鈍化。

<6号機>

- OT/B地下から仮設タンクへのたまり水移送について
- ・ 11:00～16:00実施。
- 仮設タンクからメガフロートへのたまり水移送について
- ・ 10:00～17:00実施。

<水処理装置>

- サリーの通水試験について
- ・ ベッセル1塔ずつ水張り・リークチェック等を実施。
- ・ 明日も、引き続き実施予定。
- 淡水化装置(蒸発方式)について
- ・ 10:00より試運転開始。明日も、引き続き実施予定。
- キュリオンのベッセル交換について
- ・ 明日は、フラッシングなしで、3塔交換予定。

<その他>

- リモートコントロール重機でのガレキ撤去について
- 港湾関連施設の改修工事について
- 大型タンク設置作業について
- ・ 本日は、設置なし。

※最後に、明日から20時レクを19時30分レクへ変更する旨をお知らせしました。

【主な質疑】

- Q. 5 Sv/h以上の測定は、トレイン室内ではないのか？
- A. 説明したとおり、トレイン室入口(扉がない開口部)。
- Q. トレイン室内のフィルタから、(5 Sv/hを確認した)入口までの距離は？
- A. 数十メートルも、離れているわけではない。数メートル程度。

以上